

平成 27 年度  
**第 57 回全国社会教育研究大会大分大会**  
 第 45 回九州ブロック社会教育研究大会  
 第 66 回大分県公民館研究大会

1. 大会スローガン

大分発「生かそう！みんなの学び 創ろう！地域を拓く社会教育」

2. 研究主題

互いに助け合い支え合う「地域力」を高める社会教育の再生

3. 趣 旨

社会教育は、時代の変化に柔軟に対応しつつ、これまで様々な取組を重ねてきました。社会教育の目的は、広範な学びの機会を提供し、その成果を実生活に生かすことです。人々の学びと実践は、社会の活力の源であり、学びの成果は新たな学びを創造していきます。

東日本大震災を契機として、多くの人々が「どう生きるか」について自分自身に問いかけています。また、これからの人口減少社会にどう対処していくか。我々が真摯に向き合うべき課題です。このように社会を取り巻く環境はめまぐるしく変化しますが、学びと実践の循環という社会教育の形は普遍であると信じます。

大分県は、豊かな自然と多彩な農林水産物に恵まれ、幅広い産業がバランスよく集積した「ものづくり県」です。また、豊富な温泉や歴史に彩られた「観光県」でもあります。多くの人々がそれぞれの地域で、「安心・活力・発展」の大分県をめざし、創造力溢れる社会教育活動に取り組んでいます。

そのような活力あるふるさととは、何よりも人々の学びと実践に支えられています。そして、それを未来につなぐのが子どもたちです。本県では平成 19 年 2 月に「地域協育振興プラン」を策定し、学校・家庭・地域が連携協力して子どもを育む「協育」ネットワークを構築してきました。この取組を通じて、いま社会教育に求められるのは「人づくり」、そして「人と人をつなぐ力」であると感じています。

このたび、全国の社会教育関係者が大分に集い、学び、そして交流する絶好の機会を得ました。私たちは、皆様を大分のおもてなしでお迎えするとともに、各地の素晴らしい実践を学び、ふるさとをおいたにしっかり根をおろした、人と人をつなぐ社会教育を再生したいと考えています。

4. 主 催

一般社団法人全国社会教育委員連合、九州ブロック社会教育委員連絡協議会、大分県社会教育委員連絡協議会、大分県公民館連合会、大分県教育委員会、大分市教育委員会、第 57 回全国社会教育研究大会大分大会実行委員会

5. 後 援（順不同）

文部科学省、大分県、大分市、大分県市長会、大分県町村会、九州各県教育委員会、国立大学法人大分大学、大分県 P T A 連合会、大分県高等学校 P T A 連合会、（一社）大分県地域婦人団体連合会、その他社会教育関係団体、報道関係者ほか

6. 期 日 平成 27 年 10 月 7 日（水）～ 9 日（金）

7. 会 場

<全体会> ホルトホール大分 市民ホール

<分科会> ホルトホール大分 市民ホール、小ホール、大会議室、302・303 会議室  
 コンパルホール 文化ホール  
 明日香美容文化専門学校 大ホール

8. 参加者 社会教育・生涯学習に関心のある方 約 1, 200 名

9. 参加費 一人 5, 000 円

## 10. 大会日程

第1日 10/7 (水)	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	30	17:00	18:00	15	19:00				
								社教連 理事会		社教連 担当者会							
第2日 10/8 (木)	9:00	10:00	11:00	10	12:00	30	13:00	50	14:00	50	15:00	20	16:00	17:00	50	18:00	19:00
	九社連 理事会	社教連 総会		受付 分科会打合せ	学習成果 発表会	開会 行事	基調講演	休憩	分科会					情報 交換会			
第3日 10/9 (金)	9:00	30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00						
	シンポジウム			閉会 行事													

### 11. 記念講演

演題 「国東半島宇佐地域から世界へ羽ばたく」

講師 林 浩昭 氏 (国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会会長、大分県教育委員)

### 12. 分科会

分科会名	テ ー マ	内 容・助言者
第1分科会	地域活動を担う人材の育成 ～「協育」ネットワークを担う人材の育成～	社会教育団体、NPO など地域を担う人材の育成手法 助言者 井上 昌幸 氏 (社会教育実践センター社会教育調査官)
第2分科会	地域コミュニティの活性化 ～「協育」ネットワークによる地域コミュニティの活性化～	学びを通じた地域課題の解決方策 助言者 神部 純一 氏 (大津市社会教育委員会議委員長)
第3分科会	家庭教育支援の充実 ～「協育」ネットワークによる家庭教育支援の充実～	家庭教育支援、青少年の健全育成の充実方策 助言者 増山 均 氏 (早稲田大学文学学術教授)
第4分科会	学校、家庭、地域による教育の協働 ～「協育」ネットワークによる地域教育の推進～	地域教育、学校支援の充実方策 助言者 岡 幸江 氏 (福岡県・福岡市社会教育委員)
第5分科会	地域活動を充実させる社会教育委員の在り方 ～「協育」ネットワークを充実させる社会教育委員の提言活動～	社会教育委員の提言活動、研究調査の充実 助言者 鈴木 眞理 氏 (神奈川県社会教育委員連絡協議会会長)
第6分科会	学びを支援する社会教育施設 ～「協育」ネットワークを支える社会教育施設の在り方～	公民館、図書館など社会教育施設の機能強化 助言者 上野 景三 氏 (佐賀県社会教育委員連絡協議会会長)

### 13. シンポジウム

テーマ「互いに助け合い支え合う『地域力』を高める社会教育の再生」

登壇者 コーディネータ 山崎 清男 氏 (大分県社会教育委員連絡協議会会長)

シンポジスト 中野 五郎 氏 (大分県公民館連合会会長、臼杵市長)

雲尾 周 氏 (新潟市社会教育委員長)

清國 祐二 氏 (高知県社会教育委員)

第57回全国社会教育研究大会大分大会実行委員会事務局

住 所 〒870-8503 大分市府内町3-10-1 (大分県教育庁社会教育課内)

電 話 097-506-5522 ファクシミリ 097-506-1798

メールアドレス zentaioita@gmail.com

ホームページ <https://sites.google.com/site/zenoita2/index>

## 第 38 回中国・四国地区社会教育研究大会山口大会開催要項

### 【大会スローガン】「社会教育維新！ 未来へつながる 地域の<sup>きずな</sup>絆づくり」

近年、少子高齢化や過疎化の進行、家族形態の変容、価値観やライフスタイルの多様化などにより、地域の活力の低下や人々のつながりの希薄化、文化・規範の次世代への継承など様々な課題が指摘されています。

このような社会の変化による課題の解決に向け、地域社会における人づくり、<sup>きずな</sup>絆づくりを推進していくことにより、社会全体が発展していく持続可能なシステムの構築を図っていくことが、今求められています。

そこで、本大会では、「学校・家庭・地域の温かい<sup>きずな</sup>絆づくりと活力あるコミュニティの形成に向けて」の研究主題のもと、中国・四国地区の社会教育委員をはじめとする生涯学習・社会教育関係者等が一堂に会し、互いの研究と実践に対する情報を共有し、これからの社会教育の推進に向けた取組について協議することで、今後の社会教育活動の新たな動きづくりにつないでいくことを趣旨とします。

- 1 研究主題 「学校・家庭・地域の温かい<sup>きずな</sup>絆づくりと活力あるコミュニティの形成に向けて」
- 2 期 日 平成 27 年 11 月 19 日（木）～20 日（金）
- 3 会 場 [全体会・分科会] 山口県総合保健会館（山口市吉敷下東 3-1-1）  
[分科会] セントコア山口（山口市湯田温泉 3-2-7）
- 4 参加者 中国・四国地区社会教育委員 生涯学習・社会教育関係者 公民館等関係者  
社会教育関係団体関係者 学校教育関係者 生涯学習・社会教育に関心のある方
- 5 主催 一般社団法人全国社会教育委員連合  
中国・四国地区社会教育委員連絡協議会  
山口県社会教育委員連絡協議会  
第 38 回中国・四国地区社会教育研究大会山口大会実行委員会
- 6 共 催 山口県教育委員会 山口市教育委員会
- 7 後 援 中国・四国地区各県教育委員会 山口県 山口市 山口県公民館連合会  
山口県小学校長会 山口県中学校長会 山口県 P T A 連合会  
山口県公立高等学校 P T A 連合会 山口県国公立幼稚園 P T A 連合会  
公益財団法人日本教育公務員弘済会山口支部  
公益財団法人山口県ひとづくり財団
- 8 参加費 3,000 円（資料代等）
- 9 日 程

1 日目 11/19 (木)	10:30	11:30	12:10	13:00	13:30	15:00	15:15	16:45	17:15
	受付	アトラク ション	昼食 休憩	開会 行事	記念講演	移動 休憩	パネル ディスカッション	閉会 行事	
2 日目 11/20 (金)	9:00	9:30	11:50						
	受付		分科会						

【1日目】11月19日(木)

- 10:30~11:30 受付
- 11:30~12:10 アトラクション 山口鷲流狂言 (山口鷲流狂言保存会、山口市立大殿中学校生徒有志)
- 12:10~12:50 昼食・休憩
- 13:00~13:30 開会行事  
開会のことば 山口県社会教育委員連絡協議会副会長  
主催者挨拶 中国・四国地区社会教育委員連絡協議会長  
一般社団法人全国社会教育委員連合会長
- 来賓祝辞 山口県知事  
歓迎のことば 山口市長
- 13:30~15:00 記念講演  
演題:「松下村塾と維新の志士たち」～松陰の盟友・楫取素彦～  
講師:萩博物館主任学芸員 道迫 真吾
- 15:00~15:15 移動・休憩
- 15:15~16:45 パネルディスカッション  
研究テーマ  
「学校・家庭・地域の温かい絆きずなづくりと活力あるコミュニティの形成に向けて」  
コーディネーター 山口大学大学研究推進機構教授 長 畑 実  
パネリスト 香川大学生涯学習教育研究センター長 清 國 祐 二  
広島経済大学経済学部教授 志々田まなみ  
NPO法人えひめ子どもチャレンジ支援機構事務局長  
仙波 英 徳  
山口大学教育学部教授(特命) 池 田 廣 司
- 16:45~17:15 閉会行事  
大会宣言採択 山口県社会教育委員連絡協議会副会長  
次年度開催県挨拶 香川県社会教育委員連絡協議会長  
閉会のことば 山口県社会教育委員連絡協議会副会長

【2日目】11月20日(金)

- 9:00~9:30 受付
- 9:30~11:50 分科会 (事例発表20分, 質疑応答10分, 休憩20分, グループ別協議60分, 発表10分, 指導助言20分)

分科会	研究主題	事例発表者	助言者	司会者
1	学校・家庭・地域の連携	山口県周防大島町 キャリア教育デザイナー 大野 圭 司 氏	岡山大学大学院 教育学研究科准教授 熊谷 慎之輔 氏	高知県教育委員会 事務局生涯学習課 社会教育支援担当チーフ 瀬 沼 健 氏
2	社会教育委員の活動	山口県田布施町立 東田布施小学校 PTCAプロジェクト会長 西本 篤 史 氏	香川大学 生涯学習教育研究センター センター長(教授) 清 國 祐 二 氏	鳥取県社会教育委員 連絡協議会副会長 湊 孝 明 氏
3	家庭教育支援	愛媛県社会福祉法人育和会 HappyHouse(地域子育て支援 センター)センター長 NIKONIKO館(児童館)館長 白川 真 理 氏	広島経済大学 経済学部教授 志々田 まなみ 氏	山口県山口市 社会教育委員 木 橋 悦 二 氏
4	地域づくり	島根県邑南町 市木公民館主事 高橋 創 氏	徳島大学 大学開放実践センター センター長(教授) 馬 場 祐 次 朗 氏	山口県美祿市 社会教育委員 中 原 和 昭 氏

10 大会内容に関する問い合わせ先

第38回中国・四国地区社会教育研究大会山口大会実行委員会事務局  
〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県教育庁社会教育・文化財課内(担当:高木、安村)  
TEL 083-933-4661 FAX 083-933-4669 E-mail a50400@pref.yamaguchi.lg.jp